

第 146 回 地区内中小企業 景 気 動 向 調 査 結 果

(2025 年 4 月 ～ 6 月実績)

(2025 年 7 月 ～ 9 月予想)

***** 目 次 *****

地区内データベース		1
全国 ・ 全道の概況		4
調 査 の 概 要		5
全 業 種 総 合		6
製 造 業		9
建 設 業		11
卸 売 業		13
小 売 業		15
サ ー ビ ス 業		17
特 別 調 査		19

地 区 内 デ ー タ ベ ース

1. 人 口・世 帯 数 動 向（令和 7 年 6 月末）

町 村 名	人 口			世 帯 数		
	人 数	前年同月比	3 月末比	世 帯 数	前年同月比	3 月末比
平 取 町	4,434	-69	57	2,429	1	73
日 高 町	10,841	-190	79	6,238	-34	89
新 冠 町	4,972	-111	6	2,809	-23	7
新 ひ だ か 町	19,958	-398	73	11,275	-63	127
浦 河 町	11,081	-208	47	6,634	-6	74
様 似 町	3,730	-86	-13	2,023	-33	0
え り も 町	3,964	-131	3	1,963	-37	21
広 尾 町	5,786	-137	-9	3,113	-23	8
大 樹 町	5,244	-60	31	2,836	16	30
日高・十勝地区合計	70,010	-1,390	274	39,320	-202	429
札 幌 市	1,956,160	-903	2,979	1,121,635	16,682	5,332
江 別 市	117,839	-422	323	59,995	193	379
石 狩 市	57,063	-299	109	28,678	-59	-12
北 広 島 市	56,296	-374	-27	28,539	123	60
恵 庭 市	70,251	-93	126	36,348	428	210
千 歳 市	96,988	-693	485	52,611	113	513
石狩地区合計	2,354,597	-2,784	3,995	1,327,806	17,480	6,482
苫 小 牧 市	164,690	-1,335	-124	91,645	225	297
厚 真 町	4,244	-23	36	2,126	10	31
む か わ 町	7,266	-85	104	4,181	58	137
胆振地区合計	176,200	-1,443	16	97,952	293	465
営業区域合計	2,600,807	-5,617	4,285	1,465,078	17,571	7,376

（資料出所：各市町）

2. 企 業 倒 産 状 況（令和 7 年 4 月～令和 7 年 6 月）

単位：件・百万円	件 数	負 債 金 額	前年同期比件数	前年同期比金額
苫 小 牧 管 内	2	332	1	230
（内・新冠町～えりも町）	0	0	0	0
北 海 道	73	10,042	-2	-2,914
全 国	2,533	298,894	-79	-61,177

（資料出所：東京商工リサーチ）

3. 労働需給状況

令和 7 年 4 月

	浦 河 (人・倍)	全 道 (人・倍)	前年同月比(%・ポイント)		前月比(%・ポイント)	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	808	80,456	-10.52	-3.29	-12.17	-0.10
月間有効求職者数	559	89,342	-20.71	-2.44	10.26	7.52
月間有効求人倍率	1.45	0.90	0.17	-0.01	-0.36	-0.07

令和 7 年 5 月

月間有効求人数	814	80,484	-10.25	-1.96	0.74	0.03
月間有効求職者数	551	90,280	-19.91	-2.10	-1.43	1.05
月間有効求人倍率	1.48	0.89	0.16	0.00	0.03	-0.01

令和 7 年 6 月

月間有効求人数	742	79,118	-14.81	0.08	-8.85	-1.70
月間有効求職者数	534	88,565	-19.58	-1.61	-3.09	-1.90
月間有効求人倍率	1.39	0.89	0.08	0.01	-0.09	0.00

(資料出所：厚生労働省 北海道労働局)

4. 町発注工事

令和 7 年 4 月

単位：件・百万円

	4 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町 ～ 広 尾 町	45	1,241	45	1,241	54	1,224	54	1,224

令和 7 年 5 月

	5 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町 ～ 広 尾 町	41	1,251	86	2,492	36	628	90	1,852

令和 7 年 6 月

	6 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町 ～ 広 尾 町	52	1,150	140	3,698	45	2,524	135	4,376

(資料出所：各町)

5. 建 築 確 認 申 請

単位：件数

		件 数	前年同期比	前四半期比
当 金 庫 管 内 (新ひだか町～広尾町)	7/4 ～ 7/6月迄の累計	10	-5	15
	7/4 ～ 7/6月迄の累計	10	-5	

(資料出所：各町)

6. 浦河町・新ひだか町静内 金融機関預金・貸出金残高（令和 7 年 6 月末現在）

単位：百万円・％

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	貸 出 金	前年同月比	前 月 比
190,446	2.11	0.77	56,961	-0.27	-1.83

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7. 気 象 情 報

令和 7 年 4 月中

	本 年			平年偏差・平年比		
	気 温 (℃)	降水量(mm)	日照時間	気 温 (℃)	降水量(%)	日照時間 (%)
浦 河	6.3	130.0	153.5	1.1	166.9	81.7
広 尾	6.4	203.0	138.3	1.2	182.4	76.1

令和 7 年 5 月中

浦 河	11.2	143.0	206.2	1.5	114.1	110.1
広 尾	11.2	140.0	182.4	1.4	86.2	105.4

令和 7 年 6 月中

浦 河	16.7	88.0	217.6	3.2	91.8	150.1
広 尾	17.2	57.5	228.3	4.5	38.5	180.2

(資料出所：国土交通省 気象庁)

全 国 ・ 全 道 の 概 況

信金中央金庫がまとめた全国信用金庫の窓口から見た中小企業の景況によると、2025年4～6月期（今期）の業況判断D. I. は△6. 9、前期比2. 2ポイント改善と、2四半期ぶりの小幅改善となった。収益面では、前年同期比売上額判断D. I. がプラス4. 9と前期比1. 1ポイント低下したものの、同収益判断D. I. は△4. 6と同0. 7ポイント改善した。販売価格判断D. I. はプラス26. 5と2四半期続けて低下した。人手過不足判断D. I. は△25. 1と2四半期続けて人手不足感が緩和した。設備投資実施企業割合は21. 5％と前期比1. 2ポイント上昇した。業種別の業況判断D. I. は全6業種中、小売業など4業種で、地域別には全11地域中7地域で、それぞれ改善した。2025年7～9月期（来期）の予想業況判断D. I. は△7. 4、今期実績比0. 5ポイントの小幅低下を見込んでいる。業種別には全6業種中、不動産業など3業種で、また、地域別には全11地域中6地域で、それぞれ低下の見通しとなっている。

日本銀行札幌支店が7月1日発表した北海道金融経済概況によると、北海道の景気は、一部に弱めの動きがみられるが、持ち直している。すなわち、公共投資は、高水準で推移している。個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、堅調に推移している。観光は、増加している。設備投資は、緩やかに増加している。輸出は、緩やかに増加している。住宅投資は、弱めの動きとなっている。生産は、横ばい圏内ながら、一部に弱めの動きがみられる。雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

需要項目別動向

- 公共投資・・・高水準で推移している。
- 輸出・・・緩やかに増加している。食料品は、緩やかに増加している。
- 設備投資・・・緩やかに増加している。6月短観(北海道地区)における2025年度の設備投資は、前年を上回る計画となっている。
- 個人消費・・・物価上昇の影響を受けつつも、堅調に推移している。百貨店は、足もと横ばい圏内の動きとなっている。スーパーは、底堅い動きとなっている。コンビニエンスストアは、横ばい圏内の動きとなっている。ドラッグストアは、緩やかに増加している。家電販売は、弱含んでいる。乗用車販売は、持ち直している。サービス消費は、緩やかに増加している。
- 観光・・・増加している。
- 住宅投資・・・弱めの動きとなっている。新設住宅着工戸数をみると、持家は弱めの動きとなっている。貸家は、横ばい圏内の動きとなっている。分譲は、減少している。
- 生産（鉱工業生産）・・・横ばい圏内ながら、一部に弱めの動きがみられる。主要業種別にみると、食料品は、横ばい圏内の動きとなっている。輸送機械は、回復しつつある。金属製品は、弱めの動きとなっている。電気機械は、持ち直しの動きが一服している。
- 雇用・所得情勢・・・緩やかに改善している。
- 物価・・・消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、4％程度のプラスとなっている。
- 企業倒産・・・横ばい圏内の動きとなっている。